

# 一般質問

## Q：南奈良総合医療センターへの通院について

A：一日フリー乗車券についても導入に向けて関係機関と協議している。



福塚 実議員

### 市道の整備について

**福塚** 近年、市道や歩道の植栽や雑草による増殖で車両の走行や歩行者の被害が増えてきている。道路標識などの認識に被害や歩行者の被害につながる場所が多数見受けられるが、市としての対応を伺う。

**都市整備部長** 倒木については所有者不明の物件と同じ扱いで、市による撤去作業を行う。雑草については、立木の管理と同様に民地内と判明した場合、所有者に対応をお願いしている。

### 教育環境について

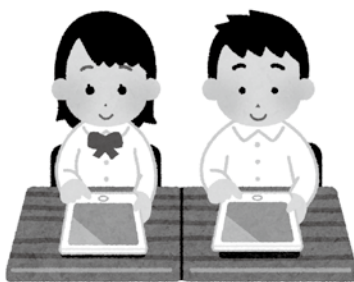
**福塚** タブレットの使用状況について、どのように活用しているか伺う。

**教育部長** 令和2年11月から順次すべての学校に1人1台のタブレット端末を1,862台を導入した。

**福塚** タブレット端末のデータの管理について伺う。  
**教育部長** 授業で端末を使ってデータをを使用する場合

個人に与えられたアカウントでログインし、グーグル社のドライブに保存され、原則本人しか見ることができない。

**福塚** 多様な子供たちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育ICT環境の充実した五條市になるよう、さらなる努力をお願いする。



### コミュニティバスの運行について

**福塚** 利用状況について伺う。

**総務部長** 令和2年度コミュニティバス、デマンド型乗合タクシーを含め延べ6

2,329人の利用があった。



### 南奈良総合医療センターへの通院について

**福塚** 年金生活者の利用者にとつて、乗継利用で五條バスセンターまで200円、五條バスセンターから南奈良総合医療センターまで200円の片道400円、往復で800円、週1回の利用で月3,200円。また、買物などに利用すればさらに負担が増える。

現状において高齢者向けの支援制度はないのか。

**総務部長** 乗継負担軽減を目的に五條市地域公共交通網形成計画（ゴーちゃん交通計画）に位置付けられて

一日フリー乗車券についても導入に向けて関係機関と協議している。

**福塚** 近内町近隣住民の話では、藤岡邸近くに停留所があれば、遠くまで歩くのが軽減できるとのことだが、対応について伺う。

**総務部長** 五條市地域公共交通会議で協議し、持続可能でより利便性の高い公共交通の実現に向け引き続き取り組んでまいります。



南奈良総合医療センター

**Q：アプリを使い幅広い層に向け、より身近に市民の皆様  
に行政情報を伝えることが必要だと考える**

A：五條市LINE公式アカウントの導入に向け取り組んでまいる。



齋藤有紀議員

五條市議会議員選挙にて初当選をさせていただいた。市民の皆様への負託と信頼に応えるため、市政発展に尽力してまいる。

**五條市における地方創生について**

**齋藤** 五條市において、地方創生の具体的な取組を伺う。

**市長公室長** 本市最上位計画である五條市ビジョンに「地方創生総合戦略」を組み込みプロジェクトを推進している。

**齋藤** 五條市にとって財政確保は重要な課題で、今後様々な工夫を凝らし、歳入を確保する必要がある。

自ら財政を確保できる地方自治体として生き残るため、ふるさと納税事業は重要な財政確保、地域経済の活性化につながるのではないか。五條市の現状について伺う。

**市長公室長** 直近の寄附実績は、令和元年度5,53

4件6,196万円、令和2年度7,017件7,620万3千円、令和3年度10月現在、7,564件8,131万6千円で過去最高額であり、柿・桃・梨が近年の上位3点である。

**齋藤** さらに寄附額を増やすため、登録業者へのサポートや返礼品をさらに全国に向けてアピールしていただきたい。今後の見通しや計画を伺う。

**市長公室長** 年内に新たにポータルサイトを開設し、五條市の魅力をPRする体験型の返礼品等の検討も進め、SNSの活用や、寄附額増額に向け幅広くPRしてまいる。



**五條市LINE公式  
アカウントの導入に  
ついて**

**齋藤** 各地の地方自治体でもSNSを活用した情報発信や住民向けサービスの提供が行われている。無料通信アプリLINEの利用が、幅広い年齢層に広がるなか、県内でも20以上の市町村がLINE公式アカウントを利用している。五條市におけるLINE公式アカウントの導入について伺う。

**市長公室長** LINE公式アカウントを用いた行政サービス提供、情報発信は市民にとっても有益である。個人情報管理の管理体制など調査し、研究してまいる。

**齋藤** 最近では、新型コロナウイルスの影響で、素早く行政からの情報を伝えることの必要性や、災害時や日頃の生活に関わる身近な情報まで、アプリを使い幅広い層に向け、より身近に市民の皆様へ伝えることが

必要だと考える。ぜひ前向きに進めていただきたい。市長の見解を伺う。

**市長** 大変有益な広報媒体であると考えられる。様々な角度から検証、検討を加え五條市LINE公式アカウントの導入に向け取り組んでまいる。



- その他の一般質問
- 地域防災の体制について
- 1 地域防災の現状について  
(自主防災組織)
  - 2 災害時の対策や防災対策について



# 一般質問

## Q：大塔地域の住民サービスについて

A：見守り活動を行えるよう移動販売による買い物支援事業を進める。

谷 勝啓議員



### 大塔地域の住民サービスについて

谷 大塔町は五條市の面積の約4割を占めている。面積が広く人口が少ないが、住民サービスは行き届いているのか尋ねる。

**大塔支所長** 地域住民の移動手段として奈良交通バスに接続するコミュニティバスの運行を行っており、自力で買物が困難となつていく住民が定期的に買物ができる環境を整えるとともに、地域の見守り活動を行えるよう移動販売車による買い物支援事業を進めている。



### 財政状況について

谷 一般家庭の貯金と云える基金残高を尋ねる。

**理事** 令和2年度末で約45億1,800万円となつている。

谷 一般家庭の借金と云える地方債残高を尋ねる。

**理事** 令和2年度末で約287億5,900万円となつている。

谷 貯金（基金）残高よりも借金（地方債）の残高が多いが、今後の財政状況の見通しについて尋ねる。

**理事** 実質公債費率、将来負担比率は前年度に比べ改善したが、国の施策に伴い国庫支出金が増加したことによる一時的なものに過ぎず、依然として厳しい状況である。今後の見通しについても人口減少により市税等が減少する一方、社会保障制度の拡充に伴う扶助費の増加が見込まれるのに加え、公債費は令和6年度までは30億円程度で推移する

など非常に厳しい財政状況となつている。

### 交通安全対策について

谷 五条駅南側には、朝の通勤通学時間帯に乗用車、バス、タクシーが乗り入れ、ロータリーが大変危険な状況であるが、五條市の玄関口である五条駅南側の整備について尋ねる。

### 都市整備部長

五条中心市街地地区まちづくり基本計画に基づきJR西日本と情報交換を行っている。

谷 今までの五条駅前広場の整備に向けた取組を尋ねる。

### 都市整備部長

昭和56年5月に五条駅前広場南側として都市計画決定を行っている。

谷 五条駅南側の交通安全対策について尋ねる。

### 都市整備部長

通勤通学時間帯に歩行者や送迎用の車両等で大変混雑していることは承知しているが、県道やJR西日本が管理している部分であり、交通安全対策については各管理者が行うべきと考える。

谷 市として何らかの対策に取り組むべきではないか。

**都市整備部長** 本日の意見をJR西日本や県の管理者に伝える。

谷 大きな事故が起こる前に何らかの対策を願う。

